

ボランティアグループ活動団体活動支援事業

ボランティアグループ活動団体の活動を推進するために助成を行いました！

【対象】市ボランティア・コミュニティ活動支援センターに登録し、市ボランティア連絡協議会に加入した、次に該当するグループ

- 活動実績が1年以上 ● 会員数が5名以上 ● 月1回以上の継続活動

No	申請グループ名	助成額(円)	項目	助成内容
①	かが能美掃除に学ぶ会 代表 山口 健次 平成17年設立(17年目) 会員数 20名	50,000	活動計画	市内小中学校で生徒参加と一緒にトイレ掃除を行う。年間12回活動予定。
			助成内容	活動に使用するTシャツを消耗品費として助成した。
②	辰口地域更生保護女性会 代表 南 一美 昭和35年設立(62年目) 会員数 91名	27,000	活動計画	更生保護施設での奉仕作業や介護施設訪問、辰口地区校下の下校時見守りパトロール年間50回活動予定。
			助成内容	小学校の下校時見守りパトロールなどに使用する軍手やカイロ、事務用品等を消耗品費として、技術向上のための研修の講師謝礼金として、施設訪問のためのバス代を業務委託費として助成した。
③	手話サークルゆず 代表 坂下 淳子 平成30年設立(4年目) 会員数 20名	14,000	活動計画	聴覚に障がいのある方々と交流しながら手話の学習を行う。年間20回活動予定。
			助成内容	安全に活動を行うために、透明マスクと事務用品を消耗品費として助成した。
④	能美要約筆記 サークルみみずく 代表 村西 優美 平成7年設立(27年目) 会員数 5名	20,000	活動計画	難聴者・聴覚障害者との交流を行い、要約筆記技術向上を図る。年間40回活動予定。
			助成内容	活動に必要な用紙や、インク代、ペンロール等を消耗品費として、技術向上のための要約筆記関係教材を研修研究費として、郵便代を通信費として助成した。
⑤	舞踊集団菊の会 代表 徳田 重子 平成21年設立(13年目) 会員数 7名	13,000	活動計画	いきいきサロン、老人会イベントに協力。毎月第4水曜日に、はまなすの丘へ訪問する。年間6回活動予定。
			助成内容	活動の際に使用するCDラジカセを器材購入費として助成した。
⑥	粟生町歩歩笑美くらぶ 代表 平田 美実 平成29年設立(4年目) 会員数 18名	35,000	活動計画	粟生町での多世代型交流として、街かふえ(毎月第2日曜日)、花壇整備(6・9・12月)、歩こう会(10月頃)等の活動を行う。年間26回予定。
			助成内容	活動の際に必要なコーヒーマーカーや、ステンレスサーバーを器材購入費として、ナプキン等を消耗品費として、ガスボンベを燃料費として助成した。
⑦	中庄町丸いも倶楽会 食育グループ 代表 本 忠儀 平成25年設立(9年目) 会員数 30名	50,000	活動計画	身近な農業を通じて子供達の食育に寄与していく。福岡保育園児の農業体験実習。年間7回活動予定。
			助成内容	活動のために必要な親種芋や肥料等を消耗品費として助成した。
⑧	のみ♡子育てネットワーク 代表 清水 奈津美 平成13年設立(21年目) 会員数 54名	50,000	活動計画	子育て支援に関する勉強会や、各種イベントを企画し・実施し、子育て中の母親の支援を行う。年間32回活動予定。
			助成内容	活動に使用する九谷焼カップや、ぬいぐるみ等を消耗品費として、研修会にかかる講師や託児スタッフの費用を謝礼金として助成した。
⑨	オカリナ倶楽部九谷まほろば 代表 本佐 盛明 平成27年設立(7年目) 会員数 15名	50,000	活動計画	月2回の練習、施設や会場での演奏会。年間30回活動予定。
			助成内容	活動に使用する譜面台やユニホーム等を消耗品費として、楽譜のコピー代等を印刷製本費として、技術向上のための講師謝礼金として助成した。
合 計		309,000		